

病害防除に

チオノック®

フロアブル



大内新興化学工業株式会社

農薬の種類:チウラム水和剤 有効成分:チウラム…40.0% 性状:類白色水和性粘稠懸濁液体
 毒性:普通物* *「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。



- 優れた予防効果を示します。
- 抗菌スペクトラムが広く、同時防除が可能です。
- 耐性菌の発生の心配が少ない。

適用病害と使用方法

改訂日(平成31年4月24日)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チウラムを含む農薬の総使用回数	
りんご	斑点落葉病 黒星病 黒点病 褐斑病 すす点病 すす斑病 赤星病 炭疽病 輪紋病	500倍	200~700ℓ /10a	収穫30日前まで	5回以内	散布	5回以内	
なし	黒斑病 黒星病 赤星病 心腐れ症(胴枯病菌) 炭疽病 褐色斑点病							5回以内 (休眠期は1回以内)
もも	黒星病 灰星病							5回以内
ネクタリン	縮葉病 せん孔細菌病			5回以内				
かき	落葉病 炭疽病 うどご病			2回以内 (休眠期は1回以内)				
すもも	ふくろみ病 炭疽病			3回以内				
あんず	かいよう病			2回以内				
うめ	黒星病			2回以内				
おうとう	褐色せん孔病 炭疽病 灰星病 幼果菌核病			5回以内	5回以内		5回以内 (萌芽後は2回以内)	
ぶどう	晩腐病 べと病 灰色かび病 褐斑病 黒とう病			1000倍	100~300ℓ /10a		育苗期 生育期但し収穫 開始21日前まで	5回以内 2回以内
いちご	炭疽病	500倍	100~500ℓ /10a	発病初期	6回以内	6回以内		
りんどう	褐斑病 葉枯病 炭疽病 灰色かび病			6回以内				
花き類・観葉植物 (りんどうを除く)	灰色かび病							

△ 使用上の注意事項

●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。●本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってください。●石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさけてください。●銅剤との近接散布は葉の汚れを生じるので注意してください。●蚕に対して毒性があるので、桑葉にかからないように注意して散布してください。●あんずに使用する場合、果実に汚れを生じるおそれがあるので、落花30日後以降の散布はさけてください。●ぶどうに使用する場合、幼果期～袋掛けまでの散布は、果房の汚れや果粉溶脱を生じるおそれがあるので十分注意してください。●シクラメンに使用する場合、花卉に薬害を生じるおそれがあるので、花柄伸長期以降は使用しないでください。●いちごの開花期以降の散布は、果実の汚れを生じるおそれがあるので十分注意してください。●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

●空びんは、圃場などに放置せず、3回以上水洗後適切に処理してください。洗浄水は圃場等で使用してください。

*本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は平成31年4月24日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまで測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取り扱い

△ 取扱い上の注意

●誤飲などのないよう注意してください。●誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の指導を受けてください。●本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の指導を受けてください。●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。●眼に入った場合には直ちに水洗してください。●散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。●水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。●水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。●直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温場所に密栓して保管してください。



販売元



三井化学アグロ株式会社
 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
 ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>

製造元



大内新興化学工業株式会社
 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7番4号
 TEL03-3662-6451 FAX03-3661-1762
<http://www.jp-noc.co.jp>